

平成25年度

事業報告書  
収支計算書

公益財団法人兵庫県科学技術振興財団

## 目 次

### 平成25年度 事業報告

#### I. 法人の概要

- 1. 目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2. 沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3. 基金の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 4. 役員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 5. 会議
  - (1) 理事会の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
  - (2) 評議員会の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 6. 役員改選
  - (1) 平成25年6月13日付・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

#### II. 事業の概要

- 1. 研究及び科学技術に関する助成事業（科学技術振興助成金事業）
  - (1) 周知方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
  - (2) 助成金申請受付状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
  - (3) 選考委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
  - (4) 助成金交付件数及び助成額・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
  - (5) 科学技術振興に関する助成金贈呈の会・・・・・・・・ 6
  - (6) 交付対象となった研究概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
  - (7) 兵庫県科学技術振興助成金 年度別実績・・・・・・・・ 10
- 2. 普及啓発に関する奨励事業（普及啓発事業）
  - (1) 科学技術振興に関する普及啓発事業の実施並びに助成・・ 11
- 3. 特記事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

### 平成25年度 経理状況

- 貸借対照表（平成26年3月31日現在）・・・・・・・・・・・・ 13
- 正味財産増減計算書（平成25年4月1日～平成26年3月31日）・・ 14
- 正味財産増減計算書内訳表（平成25年4月1日～平成26年3月31日）・・ 15
- 財務諸表に対する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 財産目録（平成26年3月31日現在）・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 収支計算書（予算対比）（平成25年4月1日～平成26年3月31日）・・ 18
- 監査報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

## 平成25年度 事業報告書

### I. 法人の概要

#### 1. 目的

兵庫県における科学技術の研究開発を助成し、科学技術に関する知識及び思想の普及並びに啓発に努めることにより、科学技術の発展と科学思想の浸透を図り、もって兵庫県の産業の振興と県民の生活及び福祉の向上に資することを目的とする。

#### 2. 沿革

昭和51年4月17日 設立許可（昭和51年4月17日付兵庫県指令文第1-3号）

基本財産 2億円（出損者：兵庫県）

昭和51年4月26日 設立登記

平成25年4月 9日 公益財団法人へ移行登記

#### 3. 基金の状況

基本財産	200,000,000円
出損金受領年月日	昭和51年4月19日
出損者	兵庫県
管理状況	兵庫県縁故債 (契約締結日：平成23年12月20日) 金額 200,000,000円

(注) 出損金はハニー化成㈱が兵庫県に寄附したものの。

#### 4. 役員

平成25年6月13日役員改選後

財団役職	氏名	所属・役職名
会長	神門 登	ハニー化成㈱ 専務取締役
理事	坂井 幸蔵	㈱アマデラスホールディングス 取締役会長
理事	中前 勝彦	神戸大学 名誉教授
理事	太田 勲	兵庫県立大学 副学長
理事	草野 誠一郎	神戸商工会議所 産業部長
理事	磯貝 武	(有) アイピーアイ 代表取締役
理事	上田 完次	兵庫県立工業技術センター 所長
理事	半谷 正裕	住友ゴム工業㈱ 知的財産部長
監事	内沼 英城	グラントソントン太陽 ASG 税理士法人 シニアマネジャー 税理士
監事	東川 玲	兵庫県産業労働部産業振興局 新産業情報課長

評議員	赤木 正明	兵庫県産業労働部産業振興局長
評議員	飯塚 昌弘	川崎重工業(株) 理事・技術開発本部 知的財産部長
評議員	井上 二三夫	シスメックス(株) 研究開発企画本部 知的財産部長
評議員	亀岡 誠司	(株)神戸製鋼所 技術開発本部 知的財産部長
評議員	横山 光宏	兵庫県立姫路循環器病センター 名誉院長／参与

会長 1 理事 7 監事 2 評議員 5 (計 15 名)

## 5. 会議

### (1) 理事会の開催

① 日時 平成25年5月28日(火) 14:00～15:00

場所 兵庫県産業技術センター 6階 第3研修室

理事会 出席者(順不同・敬称略)

理事	磯貝 武	有限会社アイピーアイ 代表取締役
理事	太田 勲	兵庫県立大学 副学長
理事	草野誠一郎	神戸商工会議所 産業部長
理事	坂井 幸蔵	株式会社アマデラスホールディングス 取締役会長
理事	神門 登	ハニー化成株式会社 専務取締役
理事	竹内 彰浩	住友ゴム工業株式会社 知的財産部
理事	中前 勝彦	神戸大学 名誉教授
監事	内沼 英城	グラントソントン太陽 ASG 税理士法人 シニアマネジャー
事務局	水本 公治	公益財団法人兵庫県科学技術振興財団 事務局

議決事項

- (1) 第1号議案 平成24年度事業報告同収支決算(案)について
- (2) 第2号議案 役員改選(案)について
- (3) 第3号議案 登記事項変更(案)について
- (4) 第4号議案 評議員会の招集並びに提出議案について
- (5) 第5号議案 資産運用管理規程(案)について
- (6) その他報告事項

② 日時 平成25年6月13日(木) 15:00～16:00

場所 兵庫県立工業技術センター 技術交流館 2階 セミナー室II

理事会 出席者(順不同・敬称略)

理事	磯貝 武	有限会社アイピーアイ 代表取締役
----	------	------------------

理 事	坂井 幸蔵	株式会社アマデラスホールディングス	取締役会長
理 事	神門 登	ハニー化成株式会社	専務取締役
理 事	半谷 正裕	住友ゴム工業株式会社	知的財産部長
理 事	中前 勝彦	神戸大学	名誉教授
監 事	内沼 英城	グラントソントン太陽 ASG 税理士法人	シニアマネジャー
事務局	水本 公治	公益財団法人兵庫県科学技術振興財団	事務局

#### 議決事項

- (1) 第1号議案 会長（代表理事）の選出について
- (2) 第2号議案 定款変更（案）について
- (3) 第3号議案 名誉会長の選任について
- (4) 第4号議案 会長の職務代行優先順位（案）について
- (5) 第5号議案 資産運用管理規程（案）について
- (6) その他報告事項

③ 日時 平成25年12月9日（月）13:30～15:00

場所 兵庫県立工業技術センター 技術交流館 2階 セミナー室II

理事会 出席者（順不同・敬称略）

会 長	神門 登	ハニー化成株式会社	専務取締役
理 事	坂井 幸蔵	株式会社アマデラスホールディングス	取締役会長
理 事	中前 勝彦	神戸大学	名誉教授
理 事	太田 勲	兵庫県立大学	副学長
理 事	草野誠一郎	神戸商工会議所	産業部長
理 事	磯貝 武	有限会社アイピーアイ	代表取締役
理 事	上田 完次	兵庫県立工業技術センター	所長
理 事	半谷 正裕	住友ゴム工業株式会社	知的財産部長
監 事	内沼 英城	グラントソントン太陽 ASG 税理士法人	シニアマネジャー
監 事	東川 玲	兵庫県産業労働部産業振興局	新産業課長
事務局	水本 公治	公益財団法人兵庫県科学技術振興財団	事務局

#### 議決事項

- (1) 第1号議案 平成25年度兵庫県科学技術振興助成金交付（案）について
- (2) 第2号議案 助成金贈呈の会（案）について

④ 日時 平成26年3月17日（月）13:30～15:00

場所 兵庫県立工業技術センター 産業技術センター 6階 第3研修室

理事会 出席者（順不同・敬称略）

会長	神門 登	ハニー化成株式会社 専務取締役
理事	坂井 幸蔵	株式会社アマデラスホールディングス 取締役会長
理事	中前 勝彦	神戸大学 名誉教授
理事	草野 誠一郎	神戸商工会議所 産業部長
理事	磯貝 武	有限会社アイピーアイ 代表取締役
監事	内沼 英城	グラントソントン太陽 ASG 税理士法人 シニアマネジャー
事務局	水本 公治	公益財団法人兵庫県科学技術振興財団 事務局

#### 議決事項

- (3) 第1号議案 平成26年度事業報告同収支予算（案）について
- (4) 第2号議案 研究開発助成金資金の運用（案）について

#### (2) 評議員会の開催

- ① 日時 平成25年6月13日（木）14:00～15:00

場所 兵庫県産業技術センター 6階 第3研修室

評議員会 出席者（順不同・敬称略）

評議員	赤木 正明	兵庫県産業労働部産業振興局長
評議員	飯塚 昌弘	川崎重工業株式会社 理事 技術開発本部 知的財産部長
評議員	井上二三夫	シスメックス株式会社 研究開発企画本部知的財産部長
評議員	横山 光宏	兵庫県立姫路循環器病センター 名誉院長／参与

理事	磯貝 武	有限会社アイピーアイ 代表取締役
理事	坂井 幸蔵	株式会社アマデラスホールディングス 取締役会長
理事	神門 登	ハニー化成株式会社 専務取締役
理事	竹内 彰浩	住友ゴム工業株式会社 知的財産部
理事	中前 勝彦	神戸大学 名誉教授
監事	内沼 英城	グラントソントン太陽 ASG 税理士法人 シニアマネジャー
事務局	水本 公治	公益財団法人兵庫県科学技術振興財団 事務局

#### 議決事項

- (1) 第1号議案 平成24年度事業報告同収支決算の承認について
- (2) 第2号議案 役員改選について

(3) 第3号議案 登記事項の変更について

(4) その他報告事項

## 6. 役員改選

### (1) 平成25年6月13日付

#### ① 交代

会 長 (代表理事)

吉 田 昌 二 (ハニー化成㈱ 代表取締役会長) 会長・理事退任

神 門 登 (ハニー化成㈱ 専務取締役) 会長就任

理 事

北 村 新 三 (兵庫県立工業技術センター 前所長) 理事退任

上 田 完 次 (兵庫県立工業技術センター 所長) 理事就任

竹 内 彰 浩 (住友ゴム工業株式会社 知的財産部) 理事退任

半 谷 正 裕 (住友ゴム工業株式会社 知的財産部長) 理事就任

任期 2年

監 事

幸 田 徹 (兵庫県産業労働部産業振興局 前新産業情報課長) 監事退任

東 川 玲 (兵庫県産業労働部産業振興局 新産業情報課長) 監事就任

任期 4年

#### ② 新任

名誉会長

吉 田 昌 二 (ハニー化成㈱ 代表取締役会長)

## II. 事業の概要

### 1. 研究及び科学技術に関する助成事業（科学技術振興助成金事業）

#### (1) 周知方法

- ・関係団体、県内各商工会議所・商工会・県民局等への案内送付
- ・ホームページ掲載
- ・内部機関紙告知（兵庫県発明協会 機関紙 IPR）

#### (2) 助成金申請受付状況

① 受付期間	平成25年7月1日～平成25年9月30日		
② 申請件数・金額	一般企業	8件	12,300,000円
	研究機関	7件	10,700,000円
	合計	15件	23,000,000円

#### (3) 選考委員会

- ① 日時 平成25年11月12日（火）13:30～15:00

会場 兵庫県立工業技術センター 産業技術センター6階 第3研修室

出席者（順不同・敬称略）

- 委員 太田 勲 兵庫県立大学 副学長
- 委員 磯貝 武 (有)アイピーアイ 代表取締役
- 委員 中前 勝彦 神戸大学 名誉教授
- 委員 上田 完次 兵庫県立工業技術センター 所長  
(代理 福地 雄介 兵庫県立工業技術センター 次長)
- 委員 中村 俊一 神戸大学大学院医学研究科 教授
- 委員 東川 玲 兵庫県産業労働部産業振興局 新産業情報課長

#### ② 研究開発助成基準

##### 1. 助成対象

本県下の科学技術の振興をはかるため、主たる助成として

- A. 研究開発に関する試作試験に対する助成
- B. 新技術の実施化資金に対する助成

を対象とする。

ただし、上記以外で財団の事業趣旨に照らし、助成するに値する申請がある場合には、会長の承認を得て、助成することを得る。

##### 2. 選考基準

- イ. 県下の助成を必要とする個人、企業、研究機関で大企業、大規模プロジェクトは含まない。



- ロ. 県下の科学技術の振興に寄与するもの。
- ハ. 新規な学術または技術であること。
- ニ. その計画が申請者において実施可能なものであること。

### 3. 選考方法

- イ. 申請書、添付資料により審査を行う。
- ロ. 必要に応じてないよう聴取、または臨場調査することもある。
- ハ. 選考は次の区分に評価する
  - A・・・助成金の交付が適当である
  - B・・・Aに準じる
  - C・・・助成金の交付は適当でない
- ニ. 助成額は、年度予算を参考に選考委員の総意により、査定する

#### (4) 助成金交付件数及び助成額

一般企業	1件	200,000円
研究機関	6件	1,800,000円
合計	7件	2,000,000円

#### (5) 科学技術振興に関する助成金贈呈の会

(一社)兵庫県発明協会 新春交歓会と共催し、第38回科学技術振興に関する助成金贈呈の会を行った。平成24年度助成金受賞者に対し目録を贈呈するとともに、前年度助成金受賞者による研究成果発表会を行った。

日時 平成26年1月21日(火) 14:00~15:50

場所 生田神社会館 3階 梅の間(神戸市中央区下山手通1-2-1)

参加者 約80名

内容

1. 贈呈の会記念 成果発表会(14:00~15:30)

2. 助成金贈呈の会(15:30~15:50)

挨拶 会長 神門 登 氏

審査経過報告 助成金選考委員会委員長 磯貝 武 氏

助成金贈呈式

### 第38回助成金贈呈の会 当日風景



(6) 交付対象となった研究概要

「低温プラズマ照射原理を応用した手・指の殺菌装置の開発」

株式会社藤製作所 代表取締役 藤澤 信幸

今回、東京工業大学沖野先生、神戸大学東先生と共に、大気圧でしかも 50℃程度の非常に低い温度で、プラズマを発生させる技術を応用し、小型の「手・指の殺菌装置」を開発することとした。従来の薬剤を使用した除菌・殺菌方法とは異なり低温のプラズマを数秒照射することで、除菌・殺菌が可能となることで、想定するユーザーである医療従事者（ナース、ヘルパー等）や飲食・ホテル業界での従事者の手荒れの問題、更には薬剤を不使用な為、安全性での問題も解決が出来る技術である。

助成金額 20万円

「新規抗癌剤の開発を目指したスフィンゴシンキナーゼ 2 特異的阻害薬の構造科学に基づく探索」

神戸大学大学院医学研究科 生化学分野 准教授 岡田 太郎

スフィンゴシン 1-リン酸は (S1P) は多彩な生理作用をもつ脂質メディエーターで、炎症や細胞増殖に関わることから近年注目されている。申請者らは S1P を産生する酵素であるスフィンゴシンキナーゼ (SPHK) の機能を研究する中で、2 種類の SPHK サブタイプである SPHK1 と SPHK2 の細胞内局在が大きく異なり、その生理的役割にも差異があることを見いだした。その結果から、特に SPHK2 の特異的阻害薬は癌の転移を抑制する新規かつかなりユニークな抗癌剤のリード化合物になり得る可能性が考えられた。本研究では、未だ不明である SPHK2 の立体構造を明らかにし、特異的阻害薬創成の足がかりとすることを旨とする。

助成金額 40 万円

「ポリキャピラリーを用いた高感度超軟 X 線蛍光分光分析技術の開発」

兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 教授 神田 一浩

本研究では、マイクロ波照射中の火炎形状やその燃焼ガスおよび酸素の拡散現象をシェーレン法によりその場観察を行う。火炎は、通常 1500~2500 K で、大気温度 300 K と比べて圧倒的に温度が高い。そのため、燃えて熱い部分と燃える前の冷たい部分とは、その密度が約 7 倍違う。光は高密度部分程通過時間がかかり、密度変化の大きい火炎を通るときは屈折する。この屈折を利用して、撮影画像から濃度変化が測定できる。本研究では、マイクロ波照射中で、火炎形状の差異が測定され、火炎面の燃焼速度等が測定される。また、火炎近傍の濃度ゆらぎに基づく屈折率変化からの拡散予測を行い、新規燃焼技術の開発を行う。

助成金額 30 万円

「心不全発症・進展の超早期予知を目的とした診断システムの開発」

神戸大学大学院医学研究科 立証検査医学分野 特命准教授 杜 隆嗣

高齢化及び虚血性心疾患の増加に伴い、我が国においても他の先進国同様、心不全が死因に占める比率は増加の一途である。心不全の発症をいち早く予知し、進展を予防すべくタイミングを逸さずに介入していくかが非常に重要であるが、現在、早期診断に有用なバイオマーカーはいまだ確立されていない。低侵襲で、簡便な早期に心不全を予知するマーカーの確立は疾病対策のみならず、医療経済の観点からも非常にニューズの高い課題である。本研究では質量分析による微量血液サンプルを用いたメタボローム解析にて心不全特異的な血中代謝物の変動パターンを同定し、画期的な超早期診断システムの開発を目指す。

助成金額 30 万円

#### 「高圧力二次電池の開発」

兵庫県立大学工学部機械システム工学科 教授 前田 光治

本研究は、高圧力晶析技術を利用した高速、大容量の各種二次電池を実現するための基礎研究である。近年、電気エネルギー貯蓄技術として注目されている蓄電池としての重要な特性は、充電速度と電気容量、耐久性である。このような蓄電池の性能を高圧力晶析技術により抜本的に改良するために、基礎研究として、電解質や電極の電気化学的物性に対する高圧力の影響を熱力学的、動力学的に明らかにすること、発展研究として、晶析技術により蓄電池性能が向上するモデルを提案すること、さらに、晶析の操作因子と蓄電池の充放電操作の関係を構築する計画である。二次電池の新しい充電操作として、晶析の研究で培ってきた技術と高圧力を利用した高速の電極表面の核発生と成長を応用した加圧式の充放電操作法の開発を目標とする。

本基礎研究では、すでに試作に成功した二次電池の鉛蓄電池、さらにニッケル水素、リチウムイオンを対象とした1) 基礎物性、2) 充放電、3) 晶析技術の研究項目について計画する。

助成金額 30万円

#### 「矯正アーチワイヤへの応用に向けた白色チタン合金ワイヤの試作品開発」

兵庫県立大学大学院工学研究科物質系工学専攻 准教授 三浦 永理

薬剤溶出性ステントによる虚血性心疾患患者の治療後の問題点として血管治癒の遷延に伴う、遅発性血栓症や晩期再狭窄の問題があげられる。これらの過程にステント内 **Wall shear stress** が関与していることが推察されてきたが未だ明らかではない。今回、世界で初めて、立体構造の評価に適した冠動脈 **CT** と **OCT** を重ね合わせ、高精細な冠動脈の3次元再構成を行うことで、従来より精密な **WSS simulation** を臨床に導入しその臨床的意義を検討する。

助成金額 30万円

#### 「重篤疾患の診断を迅速・簡易化できる試作品キットの実用試験」

姫路獨協大学薬学部 准教授 宮本 和英

ヒトは白血病、乳癌、関節リウマチ、パーキンソン病、アルツハイマー病などといった様々な重篤な疾患に罹ると、体の中で異常になったタンパク質を細胞から除去するユビキチン化の度合いが変化します。この変化を高感度に検出すれば疾患の診断・病態把握が可能です。これまでにユビキチン化の高感度検出を行う先駆的な技術の研究を実施してきました。人工的に作成したユビキチン化に関わる酵素の活用により、癌細胞レベルでのユビキチン化の変化を高感度に捉えることに成功しています。この技術を用い実験動物で実用検証を行い、癌などの重篤疾患を迅速・簡易的に診断・病態把握ができる全く新しいキットの製品化を目指します。

助成金額 20万円

## (7) 兵庫県科学技術振興助成金 年度別実績

(助成金単位:千円)

年度	回数	一般		学校		機関		合計	
		採用件数	助成金額	採用件数	助成金額	採用件数	助成金額	採用件数	助成金額
昭和51	第1回	9	6,330	3	3,050	1	115	13	9,495
昭和52	第2回	3	1,650	5	5,100	3	305	11	7,055
昭和53	第3回	12	6,600	3	2,400	-	-	15	9,000
昭和54	第4回	6	3,600	6	4,200	-	-	12	7,800
昭和55	第5回	4	5,000	5	4,000	-	-	9	9,000
昭和56	第6回	6	6,000	5	5,000	-	-	11	11,000
昭和57	第7回	5	6,400	6	5,600	-	-	11	12,000
昭和58	第8回	4	6,800	9	8,200	-	-	13	15,000
昭和59	第9回	5	6,000	7	7,400	-	-	12	13,400
昭和60	第10回	4	5,000	8	8,300	-	-	12	13,300
昭和61	第11回	5	4,000	6	6,000	-	-	11	10,000
昭和62	第12回	4	3,700	7	6,300	-	-	11	10,000
昭和63	第13回	5	3,600	7	6,400	-	-	12	10,000
平成1	第14回	5	3,500	8	6,500	-	-	13	10,000
平成2	第15回	2	1,900	9	8,100	-	-	11	10,000
平成3	第16回	3	2,800	8	8,400	-	-	11	11,200
平成4	第17回	5	4,000	7	6,000	-	-	12	10,000
平成5	第18回	3	2,200	6	5,800	-	-	9	8,000
平成6	第19回	2	1,300	3	3,700	-	-	5	5,000
平成7	第20回	0	0	5	5,000	-	-	5	5,000
平成8	第21回	1	550	2	1,450	-	-	3	2,000
平成9	第22回	1	500	5	3,500	-	-	6	4,000
平成10	第23回	1	800	4	3,200	-	-	5	4,000
平成11	第24回	2	1,400	3	2,400	-	-	5	3,800
平成12	第25回	1	750	4	3,050	-	-	5	3,800
平成13	第26回	1	750	4	3,050	-	-	5	3,800
平成14	第27回	1	300	5	3,500	-	-	6	3,800
平成15	第28回	0	0	5	3,300	-	-	5	3,300
平成16	第29回	0	0	5	2,900	-	-	5	2,900
平成17	第30回	1	300	6	3,300	-	-	7	3,600
平成18	第31回	5	2,100	3	1,500	-	-	8	3,600
平成19	第32回	2	800	3	1,200	-	-	5	2,000
平成20	第33回	3	900	3	900	-	-	6	1,800
平成21	第34回	4	1,200	3	900	-	-	7	2,100
平成22	第35回	4	1,500	2	600	-	-	6	2,100
平成23	第36回	6	1,800	5	1,200	-	-	11	3,000
平成24	第37回	2	500	4	1,200	-	-	6	1,700
平成25	第38回	1	200	6	1,800	-	-	7	2,000
合計		128	94,730	195	154,400	4	420	327	249,550

(注: 機関助成は昭和52年度で整備完了につき終了)

## 2. 普及啓発に関する奨励事業（普及啓発事業）

### (1) 科学技術振興に関する普及啓発事業の実施並びに助成

平成23年度受賞者による研究成果発表 一覧

(順不同)

発表者	所属	助成金交付対象研究
大竹寛雅氏	神戸大学医学部 附属病院	Wall shear stress が薬剤溶出性ステント留置後の血管治癒過程に与える影響に関する検討
宮田和幸氏	株式会社ネリキ	高压ガス容器用弁の開閉表示ハンドルの開発
奥 崇氏	株式会社耐熱性酵素研究所	安価で地球に優しいスフィンゴシン-1-リン酸の酵素合成法の開発
朝熊裕介氏	兵庫県立大学大学院 工学研究科	マイクロ波照射の火炎形状その場観察による新規燃焼技術の開発
田村厚夫氏	神戸大学大学院 理学研究科	選択的レアメタル回収能を持ったペプチド含有機能紙の開発
林 昌彦氏	神戸大学大学院 理学研究科	酸化プロセス用活性炭触媒の創製と応用



### 3. 特記事項

開催日時	概要	場所
4月 9日	公益財団法人移行登録	法務局
4月30日	会計監査（内沼監事）	発明協会事務室（財団事務局）
5月 9日	会計監査（幸田監事）	兵庫県庁（財団事務局）
5月28日	理事会	兵庫県産業技術センター
6月13日	理事会・評議員会	技術交流館2階 セミナー室
7月 1日	平成25年度 助成金申請受付開始	－
9月17日	兵庫県包括監査	兵庫県庁
9月30日	平成25年度 助成金申請受付締切	－
11月12日	助成金選考委員会	兵庫県立工業技術センター
12月 9日	理事会	技術交流館2階 セミナー室
1月21日	第38回 助成金贈呈の会	生田神社会館
3月 7日	平成25年度 決算事務研修	兵庫県農業共済会館
3月17日	理事会	兵庫県産業技術センター
3月28日	平成26年度事業計画書等提出	電子申請
3月31日	兵庫県住宅供給公社債購入	－

# 貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減 (△)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,934,743	2,455,389	△ 520,646
流動資産合計	1,934,743	2,455,389	△ 520,646
2. 固定資産			
(1)基本財産			
縁故債	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2)特定資産			
研究開発助成引当資産	6,000,000	6,000,000	0
特定資産合計	6,000,000	6,000,000	0
固定資産合計	206,000,000	206,000,000	0
資産合計	207,934,743	208,455,389	△ 520,646
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	300,000	300,000	0
流動負債合計	300,000	300,000	0
負債合計	300,000	300,000	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
出捐金	200,000,000	200,000,000	0
研究開発助成引当資産	6,000,000	6,000,000	0
指定正味財産合計	206,000,000	206,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 200,000,000 )	( 200,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 6,000,000 )	( 6,000,000 )	( 0 )
2. 一般正味財産	1,634,743	2,155,389	△ 520,646
正味財産合計	207,634,743	208,155,389	△ 520,646
負債及び正味財産合計	207,934,743	208,455,389	△ 520,646



## 正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日 から 平成26年 3月31日 まで

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減 (△)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[ 2,140,000 ]	[ 2,140,000 ]	[ 0 ]
基本財産受取利息	2,140,000	2,140,000	0
② 特定資産運用益	[ 1,782 ]	[ 1,500 ]	[ 282 ]
特定資産受取利息	1,782	1,500	282
③ 雑収益	[ 192 ]	[ 741 ]	[ △ 549 ]
受取利息	192	741	△ 549
経常収益計	2,141,974	2,142,241	△ 267
(2) 経常費用			
① 事業費	[ 2,187,719 ]	[ 1,898,155 ]	[ 289,564 ]
通信運搬費	17,358	22,180	△ 4,822
消耗品費	18,624	0	18,624
賃借料	79,737	80,975	△ 1,238
諸謝金	72,000	95,000	△ 23,000
支払助成金	2,000,000	1,700,000	300,000
② 管理費	[ 474,901 ]	[ 522,157 ]	[ △ 47,256 ]
会議費	98,200	102,900	△ 4,700
事務委託費	300,000	300,000	0
消耗品費	56,556	86,310	△ 29,754
通信運搬費	14,940	25,862	△ 10,922
雑費	5,205	7,085	△ 1,880
経常費用計	2,662,620	2,420,312	242,308
当期経常増減額	△ 520,646	△ 278,071	△ 242,575
当期一般正味財産増減額	△ 520,646	△ 278,071	△ 242,575
一般正味財産期首残高	2,155,389	2,433,460	△ 278,071
一般正味財産期末残高	1,634,743	2,155,389	△ 520,646
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	206,000,000	206,000,000	0
指定正味財産期末残高	206,000,000	206,000,000	0
III 正味財産期末残高	207,634,743	208,155,389	△ 520,646

正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1 (研究開発助成金事業)	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,665,291	1,665,291	474,709	0	2,140,000
基本財産受取利息	1,665,291	1,665,291	474,709	0	2,140,000
特定資産運用益	1,782	1,782	0	0	1,782
特定資産受取利息	1,782	1,782	0	0	1,782
雑収益	0	0	192	0	192
受取利息	0	0	192	0	192
<b>経常収益計</b>	<b>1,667,073</b>	<b>1,667,073</b>	<b>474,901</b>	<b>0</b>	<b>2,141,974</b>
(2) 経常費用					
事業費	2,187,719	2,187,719			2,187,719
通信運搬費	17,358	17,358			17,358
消耗品費	18,624	18,624			18,624
賃借料	79,737	79,737			79,737
諸謝金	72,000	72,000			72,000
支払助成金	2,000,000	2,000,000			2,000,000
管理費			474,901	0	474,901
会議費			98,200	0	98,200
事務委託費			300,000	0	300,000
消耗品費			56,556	0	56,556
通信運搬費			14,940	0	14,940
雑費			5,205	0	5,205
<b>経常費用計</b>	<b>2,187,719</b>	<b>2,187,719</b>	<b>474,901</b>	<b>0</b>	<b>2,662,620</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 520,646	△ 520,646	0	0	△ 520,646
当期経常増減額	△ 520,646	△ 520,646	0	0	△ 520,646
当期一般正味財産増減額	△ 520,646	△ 520,646	0	0	△ 520,646
一般正味財産期首残高	2,155,389	2,155,389			2,155,389
一般正味財産期末残高	1,634,743	1,634,743	0	0	1,634,743
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	206,000,000	206,000,000			206,000,000
指定正味財産期末残高	206,000,000	206,000,000	0	0	206,000,000
III 正味財産期末残高	207,634,743	207,634,743	0	0	207,634,743

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 消費税等の会計処理

課税売上がないため、税込にて処理

### 2. 会計方針の変更

該当事項はなし。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
兵庫県縁故債	200,000,000	0	0	200,000,000
特定資産				
研究開発助成引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
合 計	206,000,000	0	0	206,000,000

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
兵庫県縁故債	200,000,000	200,000,000	0	0
特定資産				
研究開発助成引当資産				
兵庫県住宅供給公社債2年債	5,000,000	5,000,000	0	0
三井住友銀行 定期預金	1,000,000	1,000,000		
合 計	206,000,000	206,000,000	0	0

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲は、現金預金、未払金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,455,389	1,934,743
合計	2,455,389	1,934,743
未払金	300,000	300,000
次期繰越収支差額	2,155,389	1,634,743

### 3. 科目間の流用及び予備費の充当について

なし

## 財 産 目 録

平成26年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	手元保管	運転資金として	27,609
	現金預金	普通預金 三井住友信託銀行神戸支店	運転資金として	8,710
	現金預金	普通預金 三井住友銀行兵庫支店	運転資金として	1,898,424
流動資産合計				1,934,743
(固定資産)				
基本財産				
	縁故債	兵庫県縁故債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	200,000,000
特定資産				
	研究開発助成引当資産	兵庫県住宅供給公社債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	5,000,000
	研究開発助成引当資産	定期預金 三井住友銀行兵庫支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	1,000,000
固定資産合計				206,000,000
資産合計				207,934,743
(流動負債)				
	未払金	(一社)兵庫県発明協会に対する未払額	事務委託費の未払い分	300,000
流動負債合計				300,000
負債合計				300,000
正味財産				207,634,743

## 収 支 計 算 書 (予算対比)

平成25年 4月 1日 から 平成26年 3月31日 まで

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差異 (△)
<b>I 事業活動収支の部</b>			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	[ 2,140,000 ]	[ 2,140,000 ]	[ 0 ]
基本財産利息収入	2,140,000	2,140,000	0
② 特定資産運用収入	[ 30,000 ]	[ 1,782 ]	[ 28,218 ]
特定資産利息収入	30,000	1,782	28,218
③ 雑収入	[ 0 ]	[ 192 ]	[ △ 192 ]
利息収入	0	192	△ 192
事業活動収入計	2,170,000	2,141,974	28,026
2. 事業活動支出			
① 事業費支出	[ 2,205,000 ]	[ 2,187,719 ]	[ 17,281 ]
通信運搬費支出	30,000	17,358	12,642
消耗品費支出	20,000	18,624	1,376
賃借料支出	80,000	79,737	263
諸謝金支出	75,000	72,000	3,000
支払助成金支出	2,000,000	2,000,000	0
② 管理費支出	[ 525,000 ]	[ 474,901 ]	[ 50,099 ]
会議費支出	130,000	98,200	31,800
旅費交通費支出	2,500	0	2,500
通信運搬費支出	25,000	14,940	10,060
消耗品費支出	60,000	56,556	3,444
事務委託費支出	300,000	300,000	0
雑費支出	7,500	5,205	2,295
事業活動支出計	2,730,000	2,662,620	67,380
事業活動収支差額	△ 560,000	△ 520,646	△ 39,354
<b>II 投資活動収支の部</b>			
投資活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 560,000	△ 520,646	△ 39,354
前期繰越収支差額	2,155,389	2,155,389	0
次期繰越収支差額	1,595,389	1,634,743	△ 39,354